

平成21年度一般会計当初予算説明資料

3款 民生費

1項 社会福祉費

長寿社会課 (内線: 7177)

4目 老人福祉費

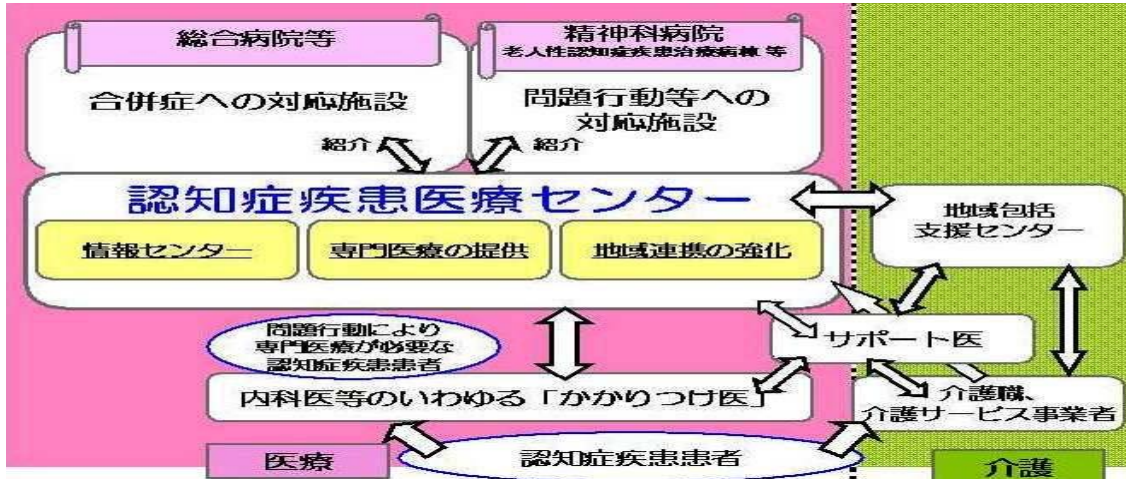
(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 認知症疾患医療センター運営事業	53,661	9,000	44,661	38,951			14,710	
トータルコスト	56,975千円(前年度9,000千円)							
従事する職員数	正職員: 0.4人							
主な業務内容	申請書の審査、交付決定、補助金の支払い							

説明

1 事業の目的

専門医療の提供、医療と介護の連携強化、専門医療相談の充実を図り地域の認知症対策の中核となる「認知症疾患医療センター」を4カ所指定するとともに、認知症疾患医療センター設置市町の地域包括支援センターに認知症連携担当者を配置し、医療と介護の連携強化を図る。



2 事業の内容

(単位: 千円)

区分	内容	予算額
認知症疾患医療センター ※指定予定 渡辺病院(鳥取市) 倉吉病院(倉吉市) 養和病院(米子市) 西伯病院(南部町)	(1)鑑別診断、攻撃や妄想等の周辺症状や身体合併症に対する急性期治療を行う。 (2)連携担当者を配置し、介護との連携強化を図るとともに、医療関係者研修、認知症疾患医療連携協議会を開催する。 (3)住民や専門職等からの相談対応、地域に認知症や医療について情報発信を行う。	27,576
認知症対策連携強化事業	認知症疾患医療センター設置市町の地域包括支援センターに認知症連携担当者等を配置し、医療との連携強化を図る。	24,000
認知症ケア多職種共同研修研究事業	(1)認知症に関わる地域の専門職に対する認知症の医療・介護に関する研修 (2)地域住民を交えた地域資源の連携などに関する研修	1,745
認知症疾患医療センター専門医療従事者研修派遣	認知症疾患医療センターに従事する医療関係者を最新技術等を学ぶ研修に派遣する。	340
合計		53,661

※平成20年度まで実施した「認知症支援者相談事業」は「認知症疾患医療センター」事業として実施。